

2022年度グローバル・ラボ活動報告書

こんにちは。私達は、津和野高校「グローバル・ラボ」です。今回は皆さんに私達の活動や思いを知って頂くために、2つの記事に分けてこの場をお借りして紹介させていただきます。津和野高校への進学、グローバル・ラボへの入部等を決める際などの参考になれば嬉しいです。

>目次

- ・「グローバル・ラボ」について
- ・2022年度の活動内容

<「グローバル・ラボ」について>

まず初めに、「グローバル・ラボ」という名前について。「ラボ」とついています。学校内の部活動の1つです。津和野高校内で運動部、文化部にも属さない唯一の地域活動系部活動になっています。「グローバル」という名前は「ローカル」と「グローバル」をかけた造語になっており、辞書内では「国境を超えた地球規模の視野と、草の根の地域の視点で、様々な問題を捉えていこうとする考え方」と意味づけられています。

(<https://elemenist.com/article/381>)

- ・部員数...1年生5人、2年生13人の計18人（県内生8人、県外生10人）
（今年の5・6月頃に現在の2年生は引退予定）
- ・活動日...月・木・金・土
- ・活動時間...1回2時間

<2022年度の活動内容>

2022年4月～現在までの活動の内容を紹介します！

2022年

4月

①フリーマーケットの開催

津和野町で毎年行われる蚤の市の日にフリーマーケットを出店しました。会場や物集めを自分たちでして、予想以上に儲けることができましたが、ものを集めすぎてしまったという反省点もありました。



②自分たちなりの畑活動

畑に苗を植えました。野菜の種類はトマト、きゅうり、ナス、オクラ、枝豆、じゃがいもです。自分たちなりに調べて育てましたが、知識不足で思うように育たず...



5月

①秀翠園新茶まつりでの新茶入りたけのご飯おにぎりの販売

新茶は秀水園の方から、お米は地域の方から頂いて作りました。1個100円で販売し、無事完売しました。



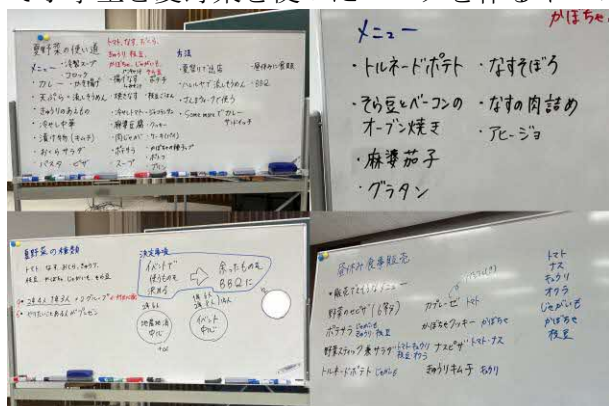
②太鼓谷稲成神社の御田植祭

太鼓谷稲成神社の御田植祭に参加をしてお田植えを手伝いました。祭服を着てお田植えの体験ができました。



③夏野菜の活用方法を考えた

夏野菜イベント（さんまウィークで天ぷら・流しそうめん、文化祭での食販売、日原公民館で小学生と夏野菜を使ったパスタを作るイベント）の企画を考えました。



④3年生引退

引退する3年生が今までグローバル・ラボでしてきた活動や経験などを発表するイベントが行われました。



⑤2年生の役割決め

3年生が引退をし2年生が部活を進めていくことになったため、一人ひとりの役職（部長、副部長、会計、広報など）を決めました。

6月

①部内でBBQ

引退した先輩とBBQをして1年間のお疲れ様会をしました。



②校長先生の梅を収穫する→梅シロップの製作開始
校長先生の畑の梅を収穫し、梅シロップの製作をしました。

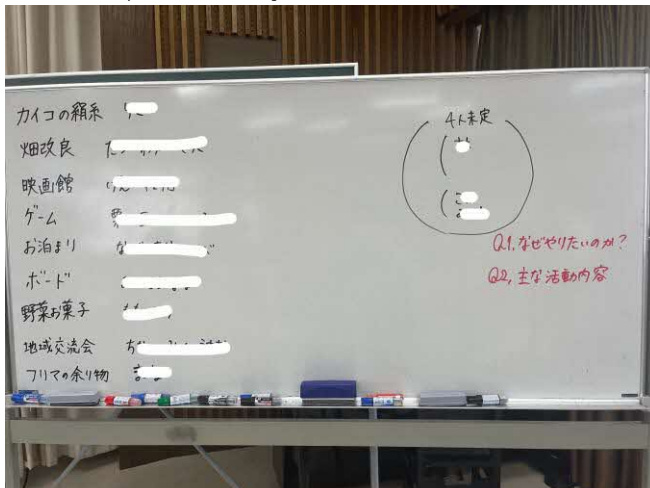


③夏野菜の収穫
自己流で育てた夏野菜を収穫しました。



④部活動内の小グループ化

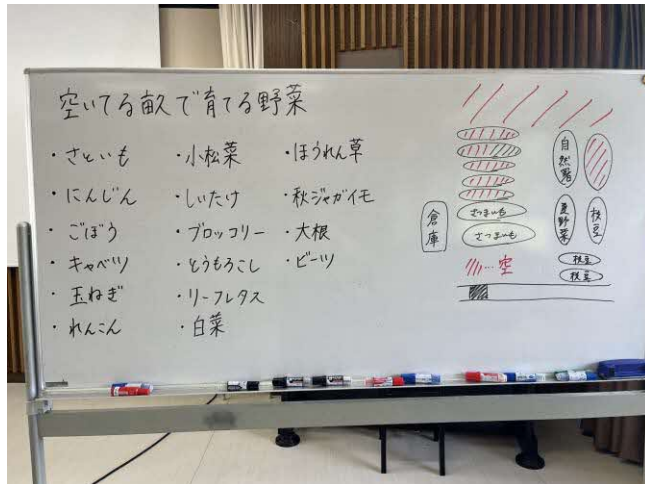
ゲームで交流会・1日映画館の開催・畑の土壌改良・リクエストボードで地域の人のお困りごとのお手伝い・野菜嫌いなお子さんのためのお菓子づくりなどなど、グローバル・ラボはそれまで全員で一つの活動をしていましたが、一人一人が活動に責任感を持てる環境を作るために小グループ化しました。



7月

①空いた畝で作りたい野菜を考える

夏野菜を作っている畝以外に余っている場所が多いため、そこで育てる野菜を考えました。



②梅干し作り

校長先生の畑で収穫した梅を使って梅干しを作りました。

③夏野菜イベント→コロナ蔓延により全面中止

畑で育てた野菜を使って小学生と一緒に夏野菜パスタ作りイベント、教育委員会主催のイベントで流しそうめんイベント、文化祭で梅ジュースや梅干しのおにぎりの販売をする計画をしていました。しかし、新型コロナウイルスによって全イベントが中止になってしまいました。

④県内バスツアーでの部活動紹介

島根県の高校を巡るバスツアーで津和野高校に来た中学生に向けて部活動紹介を行いました。



8月

①日原小学校での弓矢遊びイベント

日原小学校で竹の弓矢イベントにボランティアとして参加しました。弓矢の竹はグローバル・ラボが借りている竹林の竹を使ってもらいました。



②小グループ活動が主

(みのや、畑、お菓子作り、リクエストbox、お泊り、映画館、ゲーム、地域交流会)

③西部農林水産振興センターの古川さんの協力によって畑活動始動

野菜の育て方や収穫までの期間について教えて頂きました。またそれを機に古川さんのご協力の下、本格的な畑活動が始まりました。



9月

①HAN-KOHにお米をくださってる方の田んぼの稲刈り

HAN-KOHにお米を提供してくださっている方の田んぼの稲刈りを手伝いました。



②みのやさんと打ち合わせ

梅ジュースの提供を地元の飲食店みのやさんで行えることになり、女将さんと打ち合わせをしました。



③太鼓谷稲成神社の稲刈り祭

太鼓谷稲成神社の抜穂祭に参加をしてお田植えを手伝いました。祭服を着て稲刈り体験ができました。



10月

①ミステリーツアー

益田市の小学生が津和野に遊びにくる益田市公民館主催の「ミステリーツアー」。3つのグループに分かれて公民館の方たちと準備をしました。当日もスタッフとして参加しました。



②藤原さんに梅シロップ飲んでもらう

京都大学の藤原辰史教授主催の第2次世界大戦時のナチスの歴史についての講演会に参加し、講演会後にグローバル作成の梅ジュースを試飲して頂きました。



③津和野町農林課の桑原さんと竹林の活動始動

初代グローバル・ラボの竹林活動を手伝ってくださっていた津和野町農林課の桑原さんが、グローバル・ラボの竹林の整備を手伝ってくれることになりました。1度農林課に行き実際に整備をする手順を聞きました。



11月

①小グループ活動が主

②山登り&きのこ狩りイベント

にちはら自然の会主催のきのこ学習会に参加し、安蔵寺山で山登り班ときのこ狩り班に分かれて行動しました。



③なごみの里で野菜販売

部活動で育てた野菜を道の駅「なごみの里」で販売し、予定時間よりも早く完売しました。



12月

①みのやさんで梅ジュース提供開始

高校生が土曜日に試飲提供を手伝いに行っています。今までに250杯ほど提供をしています。お客さんからも好評で嬉しいです。



②小グループ活動が主

③津和野会議ボランティア

12月に行われる国際津和野会議のボランティアとして会場設営や当日の人員誘導のスタッフ参加や実際に発表側としての参加もしました。



2023年

1月・2月

①小グループ活動が主

②探究フェスタ2022（畑班）

益田市で行われた探究フェスタに畑班が参加しました。失敗とそこから立てた仮説とそれに基づく実践について発表することができました。



3月（小グループ活動が主だったため、小グループの活動内容をご紹介します！）

①グローバルの今後の方針を考える

ローカルだけでなく、グローバルな要素にも繋がるようにまずは日本国内から繋がりを広げたいという思いから、地域みらい留学対象校との交流を考えています。また、お隣の町にある吉賀高校との交流も考えています。加えて益田市との交流を進めるべく、一般社団法人「豊かな暮らしラボラトリー」さんにご協力いただき、益田市の高校生との交流もする予定です。（写真は益田市の「ユタラボ」見学時のものです）



②竹林の整備と学習

竹林の整備を進めるとともに、竹害や竹細工のことなどを学習しに「エシカルバンブー」さんにご協力頂き、宇部市の「竹ラボ」に行きました。

（津和野高校HPに研修の記事が掲載されていると思いますので、是非ご覧ください）



③畑班のキムチ販売

自分たちで収穫した白菜を使ってキムチを作ったりキャベツで野菜を作ったりし、なごみの里で販売しました。



④梅ジュースの提供

みのやさんでの梅ジュース提供を津和野駅にDLが来る日に合わせて行いました。陸上部の生徒も手伝ってくれました。



⑤ゲームイベントの開催

コーディネーターさんが所有するTHAでボードゲームイベントを小中学生向けに行う予定です。

⑥地域交流会の開催

レクリエーションを通して津和野町に住んでおられる方々の繋がりを増やせるように計画しています。

⑦2年引退発表会について+1年への引き継ぎ事項について考える